

報道関係者各位

17年7月7日
サイボウズ株式会社

サイボウズ、脆弱性報奨金最大5倍キャンペーンを開始

2013年開設以来初めての試み、最高額は1件あたり200万円

サイボウズ株式会社（本社：東京都中央区、社長：青野慶久、以下サイボウズ）は、本日7月7日(金)より12月20日(水)までの期間限定で、当社が採用している「脆弱性報奨金制度」における報奨金金額を、最大5倍とするキャンペーンを開始することを発表いたします。



■キャンペーン開始の背景

「脆弱性報奨金制度」の実施は今年で4年目となりました。17年6月現在で、延べ250名のバグハンターの皆様からのご報告により、年を追うごとに製品が堅牢な状態に改善されております。しかしその一方で、長らく制度を運用していることによる堅牢なイメージゆえ、報告の件数が毎年減少しつつあります。そこで、改めてバグハンターの皆様に、当社製品の脆弱性探索に関心を持っていただき、さらなる製品の改善に役立てることを目的とした本キャンペーンを開始することを決定いたしました。

なかでも、主力サービスである「kintone」、クラウド基盤である「cybozu.com」の管理と共通設定については、当社が最も改善に注力すべき対象と判断し、報奨金金額を5倍といたします。その他の製品に関する報告は2倍としています。

■キャンペーン概要

名称：サイボウズ 脆弱性報奨金制度 増額キャンペーン

実施期間：2017年7月7日～12月20日

対象製品と倍率：

- 5倍：cybozu.com 管理と共通設定、kintone

- 2倍：サイボウズ ガルーン、サイボウズ Office、メールワイズ

報奨金の上限：1件あたり200万円まで ※通常100万円

公式キャンペーンページ：

<https://cybozu.co.jp/products/bug-bounty/pdf/campaign2017.pdf>

■脆弱性報奨金制度について

サイボウズでは、脆弱性報奨金制度が日本においてほとんど知られていなかった2013年11月に初めて、脆弱性発見コンテストを行いました。そして翌年6月から脆弱性の報告に対して報奨金を支払う「脆弱性報奨金制度」を設立し、毎年実施してまいりました。2016年度までの3年間で373件の報告があり、合計1,500万円の報奨金が支払われております。

※サイボウズの脆弱性報奨金制度について

<https://cybozu.co.jp/products/bug-bounty/>

■報道関係者様からのお問い合わせ先

サイボウズ株式会社 マーケティングコミュニケーション部 広報：日高

〒103-6027 東京都中央区日本橋 2-7-1 東京日本橋タワー27階

TEL: 080-2111-5939(直通) / FAX: 03-5204-1040 / MAIL: pr@cybozu.co.jp

※記載された商品名、各製品名は各社の登録商標または商標です。また、当社製品には他社の著作物が含まれていることがあります。

個別の商標・著作物に関する注記については、こちらをご参照下さい。

http://cybozu.co.jp/company/copyright/other_companies_trademark.html